

財務諸表に対する注記

当期から公益法人会計基準(平成16年10月14日公益法人等の指導等に関する関係省庁連絡会議申合せ)を採用している。

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
その他の有価証券  
市場性・気配相場等のあるもの…期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
移動平均法による原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準  
退職給付引当金…期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。  
賞与引当金…支給見込額に基づき当期発生額を計上している。
- (5) リース取引の処理方法  
リース物件の所有権が借主に移転すると認められる物以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (6) 消費税等の会計処理  
税込方式によっている。

2. 基本財産の増減額及びその残高  
基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

①通常会計

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	199,900,000	142,000	5,000,000	195,042,000
定期預金	100,000	0	100,000	0
合計	200,000,000	142,000	5,100,000	195,042,000

②世界平和研究事業会計

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	4,399,860,000	29,532,500	219,190,000	4,210,202,500
定期預金	51,948,000	0	0	51,948,000
合計	4,451,808,000	29,532,500	219,190,000	4,262,150,500

3. 基本財産の財源等の内訳  
基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

①通常会計

科目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	195,042,000	(195,042,000)	-	-
合計	195,042,000	(195,042,000)	-	-

②世界平和研究事業会計

科目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	4,210,202,500	(4,210,202,500)	-	-
定期預金	51,948,000	(51,948,000)	-	-
合計	4,262,150,500	(4,262,150,500)	-	-

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高  
固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

①通常会計

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物	18,951,245	1,040,143	17,911,102
什器備品	4,956,860	665,995	4,290,865
合計	23,908,105	1,706,138	22,201,967

②世界平和研究事業会計

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	740,512	135,502	605,010
合計	740,512	135,502	605,010

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

①世界平和研究事業会計

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
受取民間助成金	(財)日本船舶振興会	0	25,000,000	25,000,000	0	-
受取日台フォーラム助成金	台北駐日経済文化代表處	0	14,007,981	14,007,981	0	-
合計		0	39,007,981	39,007,981	0	-

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

①通常会計

内 容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	3,460,758
合計	3,460,758

②世界平和研究事業会計

内 容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	132,382,391
合計	132,382,391

## 収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収会費、未収入金、前払費用、未払金、未払費用、前受金、預り金及び会計間の貸借を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	通 常 会 計		世 界 平 和 研 究 事 業 会 計		特 別 会 計 (中 曾 根 賞)	
	前期末残高	当期末残高	前期末残高	当期末残高	前期末残高	当期末残高
現金預金	33,938,260	74,622,814	55,817,119	76,157,698		
未収会費	2,620,000	2,000,000				
前払費用	3,469,199	2,486,259	2,312,799	3,295,739		
未収入金			6,793,427			
通常会計			23,571,282	5,754,561	81,779	4,081,779
特別会計				3,990,451		
合 計	40,027,459	79,109,073	88,494,627	89,198,449	81,779	4,081,779
未払金			3,272,000			
未払費用	406,135	373,856	1,845,936	835,342		725
預り金	209,000	325,427	442,018	533,600		
前受金			13,000,000			
事業会計	23,571,282	5,754,561				3,990,451
特別会計	81,779	4,081,779				
合 計	24,268,196	10,535,623	18,559,954	1,368,942	0	3,991,176
次期繰越 収支差額	15,759,263	68,573,450	69,934,673	87,829,507	81,779	90,603

3 長期借入金(30,000,000円)の返済については、返済期日である平成18年度期末日が金融機関の休日であるため、平成19年4月2日において行われている。